探究学習、SDGs、民泊

福井県・若狭路

◆若狭路はあとふる体験　活動目的と理念◆
・一つ、三方五湖を中心とした美しい若狭地域の自然環境を守り、次世代に繋げていきます。
・一つ、日本の将来を担う子供たちの育成に寄与致します。
・一つ、今を生きることに感謝し、地域の仲間と想いを一つにし、物心共に豊かなまちづくりを目指します。
・一つ、常に互いに承認し、責任を持って前向きで逃げない、ひとづくりを行います。
・一つ、地域住民が活躍できる場を作り、発展に繋げます。
・一つ、行政間の縦割り社会を無くし、本気で官民一体となった手本を作ります。

SNSから離れ、人の温かさを知る 地域や自然に触れ、人としての心が育つ

◆人の心を育てる素敵な時間を若狭地域で◆

福井県若狭地域は、五つの湖がつながる『三方五湖』、おいしい魚介類が豊富に取れる『若狭湾』、美しい棚田が広がる里山など、海・山・湖と多くの自然があふれる美しい地です。

この若狭地域で行う若狭路はあとふる体験では、多種多様なプログラムを通して、人の温かさ、家族の愛、コミュニケーションの大切さを改めて感じていただけます。現代の私たちの生活には欠かせないものとなったSNSから一度離れ、目の前の人や自然と触れながら、人として欠かせない心を若狭地域で育ててみませんか?

◆3タイプから選択可能な宿泊プログラム◆

〈ホームステイタイプ〉

幸福度日本一の福井県の家庭を体験することができます。家族の一員としてお迎えし、家族の愛に触れ、人とのつながりの大切さを感じていただけます。登録件数92軒、最大300人の受け入れが可能です。

〈漁家民宿タイプ〉

田舎ならではの漁村生活を体験していただき、おいしく新鮮な魚介類をお楽しみいただけます。地方の漁村独特の生活文化を目で見て、肌で感じていただけます。登録件数48軒、最大450人の受け入れが可能です。

〈旅館タイプ〉

200人を一度に受け入れることが可能です。

しじみ漁体験

ボート体験

◆約50種類のバリエーションに富んだ体験プログラム◆

自然豊かな若狭地域では、自然資源を生かし、漁業体験、農林業体験、自然・アウトドア体験、伝統味覚体験、工芸・歴史文化体験など、多くの種類の体験をご用意しております。

インストラクターは、実際に漁業や農業を生業としている方々で、仕事の楽しさややりがいだけではなく、農林漁業の現状や抱える課題などもお伝えしながら体験していただいております。

農業体験

特に、はあとふる体験特有のプログラムであるボート体験では、チームワークの大切さを感じ、人間関係を構築する能力を育むことができます。この体験を通して、信頼関係と物事を継承して活動できる心づくりをしていただけます。

◆約50種類のバリエーションに富んだ体験プログラム◆

◆2025年から新たなメニューが追加◆

2025年から新たに「ホームステイ半日交流プログラム」が加わります。既存の宿泊プログラム・体験プログラムと比べ、より長い時間受け入れ家庭の方々との交流をしていただけます。一緒に食事を作ったり、魚釣りをしたり、散歩をしたりなど、人と交流することの素晴らしさや楽しさを感じられるプログラムとなっております。

◆SDGsについて考えることができるプログラム◆

SDGsについて学び、考えていただけるプログラムもご用意しております。

〈探求型エネルギー学習プログラム〉

日本のエネルギーについて考えることができます。

〈探求型人権・人道平和プログラム〉

人道の港「敦賀港」を舞台としたユダヤ難民やポルトガル孤児の歴史について考え、学ぶことができます。

一般社団法人 COLORsプラス
（若狭路はあとふる体験）
〒919-1131 福井県三方郡美浜町木野21-4-1
〈㈱旅工房内〉
TEL 0770-32-2222　FAX 0770-32-6667
URL https://tabikobo-jpn.com/
E-mail:tabikobo-all@joy.ocn.ne.jp

奈良県・大和飛鳥地域

民家ステイとSDGs学習 人と出会い、つながる

心つながる『大和・飛鳥民家ステイ』

日本はじまりの地・飛鳥地域にて、大和飛鳥ニューツーリズムは2011年から教育旅行の受入れに取り組み、約4万4千名(国内外、日帰り体験プログラムを含む)が当地にご来訪いただいております。民家ステイの他に、各種体験プログラム・人材育成事業に取り組みながら、コロナの数年をしのぎ、「当地を選び、お越しくださる学校様がいらっしゃる限り、受け入れをしたい」と言ってくださるホストファミリーの支えによって、当事業を継続して参りました。

郷土料理・飛鳥鍋づくり

①「民家ステイ」と「SDGs」のつながり ～キーワードはサステナビリティ～

一人一人が、「世界を構成する一員であることを自覚して、行動を起こす」というSDGsの精神は、「自ら考えて行動すること」が求められる民家ステイの理念に重なります。また、田舎暮らしの知恵の中には、SDGsの取り組みに直結することがたくさんあります。13年前に当事業が始まった理由は、まさに地域を活性化させ「住み続けられる村」にするためでした。『民家ステイを体験すること=「住み続けられるまちづくり」支援につながること』からも、SDGsに真剣に取り組まれる学校様にこそ、『民家ステイ』を取り入れていただき、自分の住んでいる地域と比較し、持続可能なまちづくりについて考えるきっかけにしていただくことができます。自分の地域のことも振り返りながら、大切なことや未来に遺していきたいものきたいと思います。※より深い学びを得ていただくために、事前学習用ワークシートをご準備しています。

②「里ぶら　歴史ウォーク」と「SDGs」のつながり～地元の人とさんぽしながら学ぶ飛鳥～

村内全域が景観保全地区に指定されている唯一の自治体明日香村。地域の人と共に歩き対話しながら学びを深める、今までになかった対話型ツアー、それが「里ぶら」です。日本はじまりの地である明日香村を自分たちの足で歩き、自然豊かな里山に点在する史跡を訪れていきます。地元の人だから知っているコト・モノ・場所の話を聞き、初めて出会う景色とゆったりと流れる時間の中で、新しい気づきや価値観に触れることができます。自分の地域のことも振り返りながら、大切なことや未来に遺していきたいものをしっかりと受け止め、『民家ステイ』を通して、さまざまなつながりの中にある「優しさや希望」を生徒たちが感じられるよう、弊社は全力を尽くしていきたいと思っております。

日本最古の飛鳥大佛がこんなに近くに!

民家ステイを成功させるためには、受け入れてくださるホストファミリーと、学校の先生方や保護者のみなさまのご理解とご協力に加えて、生徒が元気でお越しくださることが大切になります。みなさまがたに「信頼」していただけるような関係性を築き、万全の状態でお越しいただけるようなお手伝いを、いつも心がけてまいります。

今夏、学校訪問をさせていただいた際、「人との関わりが少なくなってきている時代だからこそ、民家ステイを生徒に体験させたい」とおっしゃってくださった先生方にお会いすることができました。生徒の成長を願って、敢えて困難な選択をしてくださる学校があるからこそ、当事業が成り立つのだということを再確認できました。先生方の想

飛鳥の歴史に触れてみよう!

一般社団法人 大和飛鳥ニューツーリズム
〒634-0112 奈良県高市郡明日香村島庄5番地
TEL 0744-54-1525　FAX 0744-54-1526
E-mail:info@yamatoasuka.or.jp
URL:https://yamatoasuka.or.jp/

広島湾ベイエリア・大崎上島

自然と歴史とSDGs 人情を感じる感動の島

広島県大崎上島町は、瀬戸内海のほぼ中央に位置する面積43・11平方㌔㍍、人口約7千人の離島です。本土とは、竹原港、安芸津港とフェリーで約30分で結ばれており、その他、大崎下島、大三島、今治市との航路もあります。離島ではあるものの、山陽自動車道・広島空港等により主要都市とは短時間で結ばれています。瀬戸内海特有の温暖な気候と風光明媚な景観の中、島という限られた土地に生き、造船・海運業、ミカン・レモン・デコポンなど多種類の柑橘(かんきつ)栽培をはじめとする農業、水産業等、先人たちのたゆまぬ努力によって発展してきました。

チームビルディングに最適な櫂伝馬体験

平成23年より体験型修学旅行の受け入れに向けてスタートし、島の特性・文化を生かしたさまざまなプログラムを用意しています。中でも一番のおすすめプログラムは、200年以上の伝統を誇る「櫂(かいでんま)伝馬体験」です。昔は陸の伝達手法は早馬でしたが、櫂伝馬は海での情報伝令の役目を担った木造船で、14人の漕ぎ手と太鼓1人、船頭1人の16人が乗り込みます。それぞれのポジションで役割を担い、独特の掛け声と太鼓で調子を合わせ、心を一つにして櫂の動きを合わせなければならず、チームワークの育成に比類のない、学校教育には極めて有効なプログラムです。

また、瀬戸内の穏やかな海を渡り甘藻場で海の生命について学ぶシーカヤック体験、刺網漁や船釣り、波止釣りでとれたばかりの魚の調理体験、タイやヒラメの養殖漁業体験、温暖な気候で育まれたミカン・レモン・デコポン・はるみなどの多種類の柑橘や、ブルーベリー・イチゴ・トマト等の栽培過程を学ぶ農業体験など、島をまるごと体験していただけます。

農業や食を学ぶ農業体験

フェリーに乗ってお別れ

民泊体験は120人の受け入れが可能で、島の人々と生活を共にすることにより、豊かな自然と島独特の人情を感じていただき、島の人々の生き方や命の源の食生産を担う農山漁村の役割を考え、理解する機会となります。これら「まるごと島体験」が、自らの生活や家庭、生き方を省みる機会となり、生きる力と豊かな心を育む契機になればと考えています。

瀬戸内海で船釣り体験

皆さまに安心して来島いただけるよう、新型コロナウイルス感染症防止安全対策やその他安全・衛生・防火などの各種講習会を行い、万全の体制でお迎えしますので、ぜひ大崎上島町にお越しください。

◆SDGs取り組みプログラム

「主体的・対話的で深い学び」に加え、2030年までに持続可能でよりよい世界を目指す国際目標であるSDGsに取り組むためのプログラムも用意しています。

シーカヤック体験

櫂伝馬体験以外の主なプログラムは次の通り。

シーカヤック（体験人数120人）　海岸周辺を航海し、海と島々の美しさを楽しみます。また、プランクトンや稚魚がすむ「魚のゆりかご」と呼ばれる瀬戸内海でも有数の甘藻場の観察をし環境学習をします。

みかん農家体験（体験人数50人）　瀬戸内海特有の温暖な気候で育ったみかんの剪定、収穫などの作業を体験します。また、栽培過程から農業の厳しさを学び、食について学習します。

広島湾ベイエリア・海生都市圏研究協議会
（広島商工会議所　産業・地域振興部　地域振興課内）
担当（田村）
営業時間　月～金曜日　9：00～18：00（祝日は除く）
〒730-8510 広島市中区基町5-44
TEL 082-555-8081　FAX 082-222-6622
E-mail bayarea@hiroshimacci.or.jp
URL https://www.hiroshima-bayarea.net/

徳島県・美馬市・三好市・つるぎ市・東みよし市

ESD・若者のためのSDGs実践現場 〝日本一の田舎〟そらの郷

徳島県の西部「そらの郷」は、四国の中央に位置するにし阿波(美馬市、三好市、つるぎ町、東みよし町)エリアです。「大歩危・祖谷」「吉野川」「剣山」に代表される自然、歴史文化、伝統や伝承、さらに独自の食文化、伝統芸能に彩られた全国屈指の観光地域であると共に、素朴で温かみのある古き良き暮らしが今もなお息づいています。

世界が認めるウォータースポーツフィールド

そらの郷の民泊家庭は、その多くが山腹の急傾斜地に張り付くように形成される集落に存在し、特有の文化的背景を形成しています。山畑のコエグロ、石積み、人家などが一つとなった傾斜地における自然共生の風景こそが「日本一の田舎」や「桃源郷」とも称される日本の原風景です。

生徒たちは家族の一員として迎えられ、茶摘みや野菜の収穫、雑穀の収穫など、少量多品種の自給的農業を協働します。収穫した旬の野菜や山菜を使って田舎料理を共同調理、家族団らんの食事での心の交流。高度な土地利用が成すエシカル農業ライフや生物多様性を保全し、貧困問題の解決に寄与するサスティナブル農法など、各種SDGsコンテンツの実践体験によって〝日本一〟の厳しさを豊かに変える暮らしを学びます。

SDGs―PBL×STEAMプログラムでは、地元高校生とフィールドワークなどに取り組む

にし阿波エリアは「地方創生の成功事例」と言われ、2016年に農林水産省から「食と農の景勝地」の認定。18年に国連食糧農業機関(FAO)から「世界農業遺産(GIAHS)」の認定。2018年に第17回オーライ!ニッポン大賞「内閣総理大臣賞」を受賞しています。

また、SDGsの実践現場としてESDの地域推進拠点に登録されており、「PBL(課題解決型学習)×STEAMプログラム」を実施しています。各校のテーマに沿ってフィールドワーク、ワークショップ、ディスカッションなどを組み立てるほんもののSDGsアクティブラーニングを通して、多様性の時代に対応する社会に開かれた教育現場「日本一の田舎」として、未来を変える若者を育成します。

傾斜地に点在する集落「天空の里」で田舎暮らしを体験

「食と農の景勝地」でSDGsを実践

なお、withコロナ対策として、民泊HACCP衛生管理を導入するなど、品質のアップデートに成功しました。全てのそらの郷民泊家庭やインストラクターは、研修の安全衛生講習を受け、危機管理や安全対策に関する万全の体制を整えています。

農業体験交流

■吉野川ラフティング=日本三大暴れ川、吉野川は世界クラスのラフティングコース。17年、日本初の世界選手権を開催。仲間とボートを操り、激流を乗り越え、五感で自然と対峙します。

■静水ラフティング=静水の中でラフティングができることが最大の特徴。個性を認め、支え合い、ひとつのゴールに向かって進んでゆけるチームづくりに最適です。

■吉野川パークゴルフ=多世代交流型のスポーツを介し、河川環境マインドや心身の健全な成長を促し、社会的コミュニケーション能力を身につけます。

一般社団法人 そらの郷
営業時間　平日8：30～17：15
※内容のお問い合わせは事務局・担当者までお願いします。
〒778-0005 徳島県三好市池田町シマ995-1
TEL 0883-76-0713　FAX 0883-72-0753
E-mail sora-yamazato@nishi-awa.jp
URL https://nishi-awa.jp/soranosato/